

超どエッチな

ミルキーっこ

白濁漢

山牧田 湧進



【まえがき】

※ 「注意ください」

- ・この作品はフィクションです。実在の人物・地名・団体等とは一切関係ありません。
- ・この作品は成人ゲイ向け官能小説であり、男性同性愛を語っています。同性愛に嫌悪感を抱く方はご覧にならないよう、お願い申し上げます。
- ・この作品は表現の誇張、強調や省略のある、必ずしも現実には即していないファンタジーであることをご了承ください。
- ・特に作品中の性的描写は、現実の性交渉における性病等のリスクを意図的に排除しています。現実と混同しないよう、ご注意願います。
- ・この作品は想像して楽しんでいただくものです。現実との区別を付けられず、犯罪や迷惑行為に及ぶ危険のある方はご覧にならないでください。

【あらすじ】

この国では珍しい本格筋肉系男子のスーパーモデルTaidi。彼には仲の良い巨体でぶ男のマネージャーが付いていた。

しかし、表向きと二人だけのときでは仲の良さの質に違いがあった。二人だけの秘密……。

Taidiは若さ溢れる情熱を剥き出しにして大男に求める。

『中より奥に』と。

そうして、自らもミルクを漏らし、都度都度奥までミルクに塗れる。そう、彼こそが『超どエッチな白濁漢^{ミルク}』。

【目次】

表紙	1
まえがき	2
あらすじ	3
超どエッチな白濁漢	6
奥付	11

超どエッチな白濁漢

部屋の隅で、低く太く、遠慮がちに、しかし、確かな拒絶の声が響いた。

「いやっ！ もうすぐ本番なのに！」

巨体でぶ男は窘めるかの如くパチンパチンと尻を叩く。

「大声を出すな！ 『秘密だ』ぞ！ もうすぐ本番だからこそ、こうして急いで犯^やってやってるんじゃないか」

「な、中は……中に出すのだけはやめてっ……」

男はぐいぐいと尻を突き上げる。

『**中より奥に**』出してやるって言ってんだ。手こずらせるんじゃないやねえよ」

突き上げながらも、男の手は太腿から尻へと押し上げるように何度も叩いては撫でる。

尻の中が、奥が、きゅううと窄まった。

「そう来なくっちゃ。いっつもお前は『奥に出す』と言うと途端に締りがさらに

良くなる。さあ、スタッフの呼び出しが来る前にさっさと搾り出して飲み込めよな！」

男は大きな腹をみっちみちに押し付け、その中央で出っ張る怪しい肉棒を奥までぶっ刺したまま、ぐいんぐいんと尻の奥を抉った。

「ははんっ、あふっ……」

「ふん、漏らしたか。まあ、その分腹のラインがスッキリ見えて良いだろうよ。さあ、こっちも仕上げだ。容赦はしねえぞ。たっぷり仕込んでやる」

男が腰をがつつりとホールドしてガンガン突き上げる。まるで壁オナでもしているかみたい、間に尻を挟んでグチュグチュネチヨネチヨ壁へと擦り付けた。

「あうっ、入って、……お、奥に入ってきて来るっ」

「ぐふっ、んん、ふむっ」

密に過ぎる肉と肉をもっと密にして、全く見えない秘密の中に秘密の蜜をひっ

詰める。

男は尻を吊り上げる勢いで、一番奥の奥に注いで、注いで、注ぎ出した。

密肉にありつたけの蜜を詰め込み終わると、男はゆっくりと腰を落として引き抜いた。

それから、尻外に濡れているローションなどの液体を拭き取ってやる。

「絶対に漏らすなよ。俺たちだけの『秘密だ』。こっちの後始末はしといてやるから、しっかり働いて来い」

「うう、うぐ……」

濡れた外側を拭き、ビキニパンツを履き、身支度を整え、精液の匂いがばれなように呼ばれる前に控室を出ていくその者の姿を男は見送った。

「あゝあゝああ、勿体無えなあ。こんな汚らしい壁に食らわすくらいだったら、俺が全部この手に受けて飲み込んでやりたかったぜ」

男は壁にぶち撒けられた精液を、壁にまでは直接触れない程度にそっと刮にそげるだけ刮にそいで、指に付いた精液を丁寧にに舐め取った。

それから、壁や床を拭いて、証拠隠滅を図る。

「上手く行くと良いんだがな」

この男の側ではいつも以上に貧弱に見えてしまう普通のパイプ椅子を3台、緩やかに弧を描くように、そして、骨組みがなるべく邪魔にならないようにこれまでの経験を活かした配置で丁寧にに並べる。

左右の椅子は体重分散のため、中央の1台に体重が集中しないように上手く肉を乗せることがこの手の椅子に座るコツだ。

そうして、男は破壊しないように慎重に腰掛け、ゆっくりと腕組みをしてうたた寝に入った。

(こちらは体験版です)



超ドエッチな白濁漢

OpusNo. Novel-079
ReleaseDate 2021-10-16
CopyRight © 山牧田 湧進
& Author (Yamakida Yuushin)
Circle Gradual Improvement
URL gi.dodoit.info

個人で楽しんでいただく作品です。
個人の使用範疇を超える無断転載やコピー、
共有、アップロード等はしないでください。
(こちらは体験版です)